

作成年月日： 令和7年2月21日

ちゃれんじくらぶ

営業時間：平日 10:00～19:00
土祝日・長期休暇
9:00～18:00

送迎：有り

【支援理念】

私たち「ちゃれんじくらぶ」は、障がいを抱える子どもたちの個性を見極めながら児童の将来を考え、感謝・思いやりの心を大切に、放課後や夏休み等において生活能力、社会への適応能力などを高めていけるよう支援して行きます。また、「できた!」という経験を増やしながらか、自分に自信を付けていく場所を提供し、保護者の皆様の不安や悩みにつきましても、常に耳を傾け共に成長を見守って行けるよう日々努力して参ります。

【支援方針】

- 子どもは絶対成長するという信念
- 「自信」を持たせ自立をめざす
- アプローチ手法にはこだわらない

【本人支援】の5領域

目標:子どもが将来日常生活や社会生活を円滑に営めるようにする。



健康・生活

→日常生活に必要な衛生管理(感染予防・手洗い・うがい)、料理やおやつ作りを通した食育。時間・季節に応じた服装・行動の切り替えが出来るように支援しています。



認知・行動

→1日のスケジュールを視覚的に把握できるように提示。ビジョントレーニングや、パズル、立体造形物を使った創作活動(レゴプログラミング)。音楽やリズムにのって五感を刺激する活動を用いて支援しています。



人間関係・社会性

→駄菓子屋ちゃんじやバスケットボール等、年齢問わずコミュニケーションを取り合い社会に適應する能力を身につける為に必要なスキルを支援しています。



言語・コミュニケーション

→活動を通して他者とのかかわりを学びその場に合った発言が出来るように支援しています。また、自分の気持ちを言葉で伝える事の大切さを繰り返し伝え、「出来た！」の成功体験に繋げるように支援していきます。



運動・感覚

→バスケット、サッカー、ドッジボールなどの運動療育。又は、体幹トレーニング。運動・感覚神経を刺激するようなゲームや遊びを用いて支援していきます。

【家族支援】

ご家族や学校との連絡、相談援助を行います。
また、ご家族の負担の軽減や心身の健康保持できるよう時間の確保や、就労等による預りニーズに対応するための延長支援を行います。

【移行支援】

学校や関連の医療福祉施設との情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を築き、支援していきます。

【地域支援】

活動療育にあった地域施設の利用を行います。
関係機関との連携を図りながら自立に向けたサポートを行います。

【職員の質の向上】

- ・全事業所合同での管理者会議の実施
- ・全事業所合同での専門支援会議の実施
- ・内外部研修の実施
- ・事業所内会議実施
- ・安全計画の実施

【主な行事等】

- ・おやつ作り
- ・買い物学習
- ・レゴブロックプログラミング
- ・運動療育(バスケットボール・サッカー・ドッジボール・野球等)
- ・体幹・ビジョントレーニング
- ・製作活動
- ・お誕生日会
- ・親子バスケットボール
- ・工場・施設見学
- ・夏祭りやクリスマスなどの季節ごとのイベント